発行日

三浦半島地域連合

2018年9月21日

Tra: 046-821-0005 Fax:046-821-3705

〒238-0006 横須賀市日の出町1丁目5番地ヴェルクよこすか3階





8月23日(木)18時30分から三浦半島地域連合版『多聞善塾』をヴェル クよこすかにて118名参加のもと開催しました。

冒頭、滋野議長は現在の政治状況や格差社会・貧困の問題にふれ『私たち が安心して暮らし、働き、また家族との生活水準を守り高めていくには、我々 働く者の代表を各級議会に送り出すことが極めて重要な取り組み』であると挨 拶しました。続いて連合神奈川の林事務局長より『政治活動の必要性及び2019 統一地方選挙の取り組み』について講義を受けました。林事務局長は参議院選 挙で連合組織内候補予定者が立憲民主党と国民民主党にわかれていることに ふれ、連合神奈川として参議院選挙の政党分裂の構図を統一地方選挙に持ち込 まず、地方では政党が違っても組織内議員には従来通りの支援を呼びかけまし

た。

今回の多聞善塾は、構成組織の

役員のみならず多くの組合員に政治学習を深めてもらうこと、政治に 関心をもってもらうことを目的に『大村博信氏』『近藤大輔氏』のお 二人には神奈川県議会の報告をして頂きました。

はじめに『大村博信氏』は、県議会で議論されている三浦半島地 域に関する課題を中心に話をしました。西日本豪雨災害にふれて、三 浦半島地域も非常に多くの土砂災害指定区域があることに注意喚起 しました。その他、浸食された海岸の再生や県道久里浜田浦線開通の 効果と課題などについて講演しました。

次に<u>『近藤大輔氏』</u>は、神奈川県全体の課題である『2020 年に向 けた神奈川県の取り組み』について話しました。なんといっても2020





年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、いくつかの競技が神奈川県・三浦半島で行われることにふ れ、道路や交通インフラ・宿泊施設の整備などの必要性を訴える中、神奈川県の予算についても話し、東京都と





比べ人口のわりに予算がすくない中で様々なことを行っていかな ければならない難しさについて講演しました。

お二人の講演のあとに仲間の『三浦半島地域連合議員団』を紹 介し、最後は安藤議長代行が自民党政権にふれ、今の状況を変え ていくためにも 2019 政治決戦に協力をしてもらいたいとの挨拶 で『多聞善塾』を終了しました。

出口では7月に発生し、多くの被災者が出た『西日本豪雨災害』 のカンパを行い、15,314円が集まりました。

『西日本豪雨災害』支援カンパは8月4日に久里浜ピースウィ ークやフェリーDE花火の際も行い、**トータルで 49,996 円が集** まり、連合本部『西日本豪雨災害』支援に送りました。

三浦半島地域連合・連合本部と初の意見交換を実施!



8月31日(金)18時から連合本部総合政策局と地域連合五役との意見交換を全駐労横須賀支部会議室にて開催しました。

冒頭、連合本部総合政策局の南部副事務局長から今回の 意見交換のお礼と本部からのお願いを含めた挨拶、続いて 安藤議長代行から三浦半島地域連合の状況や成り立ち、特 徴などを含めて挨拶しました。

その後、連合神奈川及び三浦半島地域連合の①政策・制度要求と提言の考え方や内容、②助け合い活動の紹介を行いました。助け合い活動では、連合神奈川としてかながわ勤労者ボランティアネットワークの取り組みやタオルー本運動について、三浦半島地域連合からは被災地復興、児童養護施設支援、フードバンク・子ども食堂支援について説明しました。

連合本部からは政策・制度重点施策に関する要請の実施報告や『支え合い・助け合い運動』の概要と経緯、そして今後の日程などの報告を受けたのち意見交換となりました。

意見交換では『タオル一本運動』のネットによる全国展開について可能か?や本部の政策・制度について表現 方法や県・地域連合への展開・浸透などについて意見をかわしました。地域連合として連合本部との意見交換は 初めての試みであり、非常に有意義な時間となりました。



9月14日(金)18時30分より、スポルトよこすかボウリング場にて『三浦半島地域連合第2回役員交流ボウリング大会』を開催しました。

この時期、各労組は定期大会を開催し役員改選を行っています。そのため、役員の方々の入れ替えが激しいことから、「三浦半島地域連合は役員の皆様と交流を持ち今後の三浦半島地域連合の活動に対して更なる協力体制の強化を図ること」を目的として、昨年から実施し、今回2回目となります。

今回は構成組織の新旧役員や執行部に加えて労働福祉団体などから50名参加のもと、個人・団体優勝を目指して、ボウリングを楽しみました。

ボウリングが終了して、メルキュールホテルに場所を移し、20時から表彰式&交流会を開催しました。滋野議長の挨拶及び乾杯で交流会が始まりました。交流会は立食パーティ形式で開催し多くの参加者と交流が出来て、非常に盛り上がり、ボウリング大会の表彰式に移りました。団体の部優勝はC組(水道・住重・ろうきん・葉山町職労)で平均スコア140点、個人優勝は住重労連の松本好雄さんで平均スコア171点でした。優勝以外にも飛び賞や労働福祉団体賞など沢山の賞品をゲットし参加者は大喜び、楽しい役員交流会になりました。